

図書館総合展 ONLINE_Plus に出展、イベント開催

11月28日オンラインフォーラム「本を読まない人に振り向いてもらうには」

登壇者：ポプラ社 池田紀子氏、有隣堂 松信健太郎 進行：文化通信社 星野渉氏

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信 健太郎）は、このたび、11月1日～11月30日の期間開催される第24回図書館総合展2022 ONLINE_Plus（主催：カルチャー・ジャパン）に出展します。期間中、独自の事業展開の紹介と読書推進活動の普及を目的に、オンラインフォーラムおよび3つの会場イベントを開催するほか、当社運営図書館ではパネル展を実施します。メイン企画のオンラインフォーラムでは、「本を読まない人に振り向いてもらうには ～コンテンツとファン作りの世界～」と題し、ポプラ社 取締役の池田紀子氏と松信健太郎が登壇、文化通信社 取締役社長の星野渉氏の進行のもと、出会いを生むコンテンツ制作の最先端、ファン作り戦略を紹介するほか、出版社と書店それぞれからみた図書館との関わり、連携事業などについて語ります。

「図書館総合展2022」連動 オンラインフォーラム

本を読まない人に振り向いてもらうには

～コンテンツとファン作りの世界～



（1）オンラインフォーラム

タイトル「本を読まない人に振り向いてもらうには ～ コンテンツとファン作りの世界 ～ 」

- ・ 開催日時：11月28日（月）15:00～16:30（予定） 場所：オンライン配信
- ・ 登壇者：池田 紀子 氏 株式会社ポプラ社 取締役・生産管理本部長・こども事業・SDGs担当
松信 健太郎 株式会社有隣堂 代表取締役社長
- ・ モデレーター：星野 渉 氏 株式会社文化通信社 取締役社長執行役員
- ・ 内容：なぜあの本は、ずっと子どもたちに大人気なのか？

なぜ本屋が YouTube チャンネル「有隣堂しか知らない世界」を開設したのか？

デジタルシフトが進み、時間の使い方や子どもの学びの環境も変化する今、本を読まない人に振り向いてもらうには？

このフォーラムでは既存の枠組みや概念にとらわれない独自の事業展開を通して、ファンを増やしている2社の最新の取り組みと戦略、今後の展望を語ります。また後半は、出版社、書店それぞれの立場から見た図書館との関わり、連携についてパネルディスカッションします。

・ 申込方法：無料。要予約。右記サイトの申込フォームより受付中。<https://peatix.com/event/3388490/>

・ 登壇者紹介



池田紀子（いけだ のりこ）
株式会社ポプラ社
取締役 生産管理本部長
兼 流通改革本部長、こども事業・
SDGs 担当
横浜市生まれ。大学在学中にアルバイト
で児童書を担当。卒業後株式会社ポプ
ラ入社。児童書の営業や営業企画を
担当後、児童書事業局局長を経て現職
にいたる。



松信健太郎（まつのぶ けんたろう）
株式会社有隣堂
代表取締役社長
1972 年福岡県北九州市生まれ。横浜
市在住。1991 年早稲田大学教育学部
卒業。2007 年株式会社有隣堂入社。
2011 年執行役員、2012 年取締役を
経て、2019 年取締役副社長、2020
年 9 月に代表取締役社長に就任。現在
にいたる。



星野渉（ほしの わたる）
株式会社文化通信社
取締役社長執行役員
1964 年東京都生まれ。1989 年國學
院大學日本文学科卒。文化通信社で
記者として主に出版業界を取材してきた。
NPO 法人本の学校理事、東洋大学非
常勤講師。著書に『出版産業の変貌を
追う』（青弓社）、共著に『本屋がなくな
ったら、困るじゃないか』（西日本新聞
社）など。

◆株式会社ポプラ社

ポプラ社は、すくすく伸びるポプラの木のように、こどもとともに成長していけるようにこの想いから、戦後間もない 1947 年に児童書専門の出版社として創業。こどもと昔こどもだったすべての人の心の成長を願って、人生の糧となるような良質の「本」を届け、心豊かに生きる社会の発展に貢献することを企業理念に掲げています。現在は、老若男女を対象とした出版活動に対象を広げ、海外展開や IP 事業も推進。2021 年度からこどもの学び事業「こどもとらボ」を立ち上げ、教育 ICT サービスに新規参入しています。

公式ホームページ：<https://www.poplar.co.jp/>

◆株式会社文化通信社

メディア業界の専門情報媒体『The Bunka News(文化通信)』（紙版・Web 版）と、全国主要書店向けの別冊『B.B.B.』を発行するほか、書店で本を買った人に向けた著者セミナー、本を贈る習慣を普及させる本のカタログ『ほんのきもちです』や、幼少期に活字に触れる環境を作る『こどものための 100 冊』の刊行、書店支援のためのプレゼント企画「本屋さんで当てよう！」の実施、地域紙を顕彰する「ふるさと新聞アワード」の主催、出版社と書店の販促プラットフォーム「BookLink」の運営などの事業を通して文字・活字文化の発展を目指しています。

公式ホームページ：<https://www.bunkanews.jp/>

◆株式会社有隣堂

創業 1909 年(明治 42 年)、創業 112 年の書籍、文具・雑貨を扱う書店です。神奈川・東京・千葉に約 40 店を構えており、それ以外にも、通販や外商事業部をあわせた販売活動のほか、音楽教室、図書館・地区センターの運営、地域の歴史や文化を紹介する出版活動も行っております。読書推進活動として、当社オリジナルの読書推進ツール「Life with Reading 読書の秘訣カード」「本の楽しみかたカード」を使用したワークショップ、POP 教室、読み聞かせ、ビブリオバトルの開催など、本との出会いの場を提供する様々な活動に取り組んでいます。<https://www.yurindo.co.jp/corporate/>

(2) 会場開催イベント

◎ イベント名：『創造性を育む 本の楽しみかたカード』ワークショップ ～ 学校での使い方が分かる模擬授業体験 ～

- ・ 開催日時：11月13日(日) 14:00～15:00(予定)
- ・ 場所：横浜市山内図書館「やまちゃんおはなしの部屋」
- ・ 内容：子どもたちが本と仲良くなるヒントが満載！有隣堂が慶応義塾大学 SFC 井庭崇研究室と共同開発したカードを使ってワークショップを行います。本との出会い方、楽しみ方が広がり、読書習慣のない方にも新しい刺激を体験していただけます。
- ・ 申込方法：無料。要予約。下記申込フォームより受付中です。
<https://peatix.com/event/3388467/>



◎ イベント名：『Life with Reading 読書の秘訣カード』を使って気軽に本の話をしてみよう

- ・ 開催日時：11月20日(日) 14:00～15:00(予定)
- ・ 場所：小田原市立小田原駅東口図書館「多目的ルーム」
- ・ 内容：高校生～大人の方向けのワークショップです。
本の読み方や読書にまつわるエピソードを話すだけで、いろいろな発見や知識の共有につながります。27個の言葉が書かれたカードを使って、気軽に話してみましよう！
- ・ 申込方法：無料。要予約。下記申込フォームより受付中です。
<https://peatix.com/event/3388476/>



◎ イベント名：ビブリオバトル in 有隣堂 ～ 本を通して人を知る 人を通して本を知る ～【ライブ配信あり】

- ・ 開催日時：11月26日(土) 14:00～15:30(予定)
- ・ 場所：有隣堂伊勢佐木町本店 6F
- ・ 内容：思ってもみない素敵な本との出会いを求めている方、必見！
ビブリオバトルは、おすすめの本を紹介しあうコミュニケーションゲーム。
当日はYouTubeチャンネル「有隣堂しか知らない世界」の撮影スタジオ見学もOK！
- ・ 申込方法：無料。要予約。下記申込フォームより受付中です。
<https://peatix.com/event/3388483/>



◎『創造性を育む 本の楽しみかたカード』『Life with Reading 読書の秘訣カード』の詳細は下記をご参照ください。

<https://www.yurindo.co.jp/storeguide/70214>

(3) パネル展示

当社が指定管理者として運営している下記3つの図書館は、期間中、図書館総合展 2022 サテライト会場としてパネル展示をいたします。各館の特徴や地域の方々と連携した取り組みを紹介しています。

◎横浜市山内図書館 11月1日(火)～11月13日(日) <https://yamauchi-lib.jp/>

〒225-0011神奈川県横浜市青葉区あざみ野2-3-2 電話 045-901-1225

◎小田原市立小田原駅東口図書館 11月1日(火)～11月30日(水) <https://ohigashi-lib.jp/>

〒250-0011神奈川県小田原市栄町1-1-15 ミナカ小田原6階 電話 0465-20-5577

◎綾瀬市立図書館 11月1日(火)～11月30日(水) <https://www.ayaselib.jp/index.html>

〒252-1107 神奈川県綾瀬市深谷中一丁目3番1号 電話 0467-77-8191

(4) オンラインブース

図書館総合展公式ページより当社の出展内容をご覧ください。

有隣堂オンラインブース URL : <https://www.libraryfair.jp/booth/2022/128>

■第 24 回 図書館総合展 2022 ONLINE_Plus 概要

図書館総合展は、1998 年から続く図書館界最大のコンベンション。2018 年のパシフィコ横浜会場の来場者数は 3 万人超、全国の図書館・教育・自治体関係者が訪れる注目度の高い展示会。2020 年よりオンライン開催、2021 年からは各地に小会場（サテライト会場）を設定。

- ・ 会期：2022 年 11 月 1 日（火）～30 日（水）
 - ・ 主催：図書館総合展運営委員会事務 株式会社カルチャー・ジャパン
 - ・ 公式サイト：<https://www.libraryfair.jp/>
-